

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第31号

ななえ古写真物語

VOL. 31

七飯早生

~ななえの苺~

昭和はじめ頃？

本町 七飯駅



nanae historical
museum collection

七飯町は、日本における西洋農業発祥の地であると共に、西洋リンゴ栽培も発祥でもあることを過去に発行した「ピチャリ16号」で紹介しましたが、七飯町の果樹栽培史を概観すると、リンゴに限らず様々な果樹がこれまでに栽培され、現在に至っている事がわかります。

特に、その振興を担った果樹組合の歴史も古く、大正15年4月に小林捨次郎を組合長に、元木栄吉を副組合長とした15名によって結成され、主に、イチゴとブドウの協同出荷を目的に組織し、函館市の市場を指定問屋と定めた。当時の主な果樹はイチゴが小粒早生、ブドウが金光菊（コンコード）だったという。また、七飯町史によると、昭和2年に、技術向上・協同出荷のため、大中山地区も一緒になったが、出荷量が増大したため、昭和6年に分離してしまったという。

昭和6年からは、丸谷金太郎を組合長に据え、大粒の早生種を「丸谷苺」として出荷。後に「七飯苺」と名前を変え、全道的に広まるほどの有名品種となったといえます。この頃の苺栽培は大盛況で、函館駅から七飯駅まで、苺積専用の特発列車が運行され、列車の発着の度、駅では、多くの人で賑わったといえます。

また、各果樹販売店に「七飯苺」のポスターを配布したため、さらに名声があがり、町内から出荷されたイチゴは、全て「七飯苺」とされるほどのブランド力を持っていたといえます。さらには山形や岡山、広島、山梨、米沢、能代、福島、越後など全国各地の視察研修を重ね品質の改良、技術の研究に力を注ぎ、会員相互に研究発表を行い切磋琢磨したといえます。

さて、そんなイチゴ栽培が全盛期だった当時の七飯駅の写真が上になります。当館の記録では「苺摘みで賑わう七飯駅の様子」と記されています。列車が写っていないので、出荷のために賑わっているのか、苺狩りに訪れた人で賑わっているのかはわかりませんが、駅舎と思われる木造の建造物の前には、多くの人たちがひしめいており、プラットホームから直接降りて、反対側のホームへ移動している人々の列まで見られます。これほど多くの人々で賑わっている様子は、今でもなかなか見ることが出来なんでしょう。

時期的にイチゴの収穫は終わり頃ですが、ついこの間、町内の果樹農家でイチゴ狩りを体験させてもらった時に、是非、この場を借りて一筆書きたいと思った一枚の紹介でした。

2日



夜の博物館第1回目の講座は「石の時代から土の時代へ」と題し、旧石器時代から縄文時代への変化について学びました。

当時使用されていた、石を剥いだナイフのような「石刃」に実際に触れ、観察しました。石刃は用途によって、それぞれ工夫して使い分けられていたようです。中には刃を付け替えられる小さな石刃もあり、昔の人の知恵に感心していた受講者の皆さんでした。



観察中

13日

今年の史跡見学会は、バスで箱館戦争戦死者墓碑群などの史跡を数カ所巡った後、峠下台場跡を目指して登山をしました。片道1時間程ですが、草が生い茂った道や急斜面な上り坂など、なかなか険しい道のりでした。台場跡からは大沼や駒ヶ岳、大野平野を一望でき、この場所に台場を作った理由に頷けた一日でした。

箱館戦死者墓碑群



峠下台場跡

26日

ジュニア探検クラブで、横津岳登山と苺狩りをしました。約1時間半かけてレーダー基地がある頂上まで登り、途中、ばんだい号遭難慰霊碑に立ち寄り、飛行機事故があった歴史を学んだり、高山植物を観察したりしながら、約1時間半かけて頂上まで登りました。当日は晴天で、頂上から眺める大沼や函館山はとてもきれいでした。

登山の後は宮田果樹園へ苺狩りに。黙々と苺を選んで、摘んで、食べて...に集中! 甘い苺で登山の疲れも吹き飛んだかな?

出発 -



大収穫!



27日

6月から、今年度のふあみりーでいみゅーじあむが始まりました。

「七夕かざりと絵本の読み聞かせ」を行い、紙を使って、ふわふわのお花がかわいい吹き流しと、サイコロのような形をした箱かざりを作りました。針を使ったり、複雑な折り方にも挑戦しました。最後は七夕さまをみんなで元気よく歌いました。



真剣!



みんなで歌っています

8月の予定

1	日
2	月
3	火
4	水 夜の博物館 前期講座
5	木
6	金
7	土
8	日
9	月
10	火
11	水 ジュニア探検クラブ [大沼をきわめる1]
12	木 ジュニア探検クラブ [大沼をきわめる2]
13	金
14	土
15	日
16	月
17	火
18	水
19	木
20	金
21	土
22	日 企画展Close
23	月 歴史館Close(燻蒸のため)
24	火
25	水
26	木
27	金
28	土
29	日
30	月

8月23日～27日まで休館日となります。

世界の昆虫展

7月1日から8月22日まで、[世界の昆虫展]を開催しています。生きているクワガタ・カブトムシや、びっくりするような姿をした昆虫達の標本も展示中です!(A)



編集後記 ~tawagoto~

毎年、七夕の時期に、来館者に願い事を書いて頂き、設置した笹に飾ってもらうのだが、今年も色々な願い事があった。多いのは恋や勉強の願いなのだが、そんな中、漢字で「馬鹿が治りますように」と書いている人がいた。漢字で書けるのだから君は馬鹿ではない。大丈夫だよ...と思った。さらに「かめライダーがほしい」という願いがあった。仮面ライダーではなく「かめライダー?!」世間には私の知らない事が多いようだ...。(やまだひさし)

Richard ~ピチャリ~ 第31号

平成22年7月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp